

# 平成22年度群馬県携帯インターネット実態調査結果

群馬県教育委員会義務教育課  
平成23年7月

群馬県教育委員会義務教育課では、小中学生の「携帯インターネット」の利用実態と保護者の意識を把握するため、毎年、「携帯インターネット実態調査」を実施しています。

平成22年度調査の結果がまとまりましたので、公表します。

なお、携帯インターネット端末機とはインターネットに接続できる携帯電話や携帯型ゲーム機のことです。

## I 調査概要

### 1 調査項目（※別紙アンケート用紙参照）

- 携帯インターネット端末機やコンピュータの所持率
- 携帯インターネット端末機やコンピュータの利用実態
- インターネット利用によるトラブル
- 携帯インターネット端末機の必要性
- フィルタリングの実態
- インターネットに関する知識
- インターネットに関する啓発活動の効果

### 2 調査対象

- 県内小中学校65校を抽出し、1学級の児童生徒・保護者を対象にアンケートを実施  
《調査対象》 小学校5年生、中学校2年生及びその保護者  
《回答数》 小学校5年生1013人／保護者957人  
中学校2年生 994人／保護者869人  
《調査時期》 平成23年2月

### 3 調査時期

- 平成23年2月

### 4 調査方法

- SQSによるマークシート方式のアンケート調査

## II 調査結果のまとめ

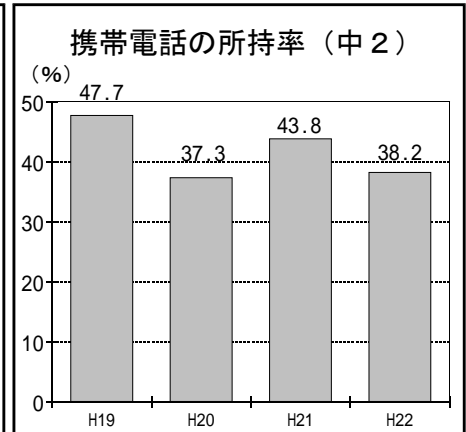
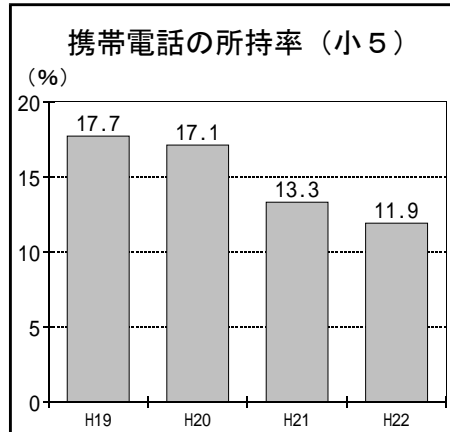
- 自分専用の携帯電話の所持率は減少傾向にあるが、小5で1割強、中2で4割弱の子どもが、自分専用の携帯電話を所持している。
- 携帯電話のフィルタリング利用率は、小5で約5割、中2で約6.5割。
- 子どものサイト利用実態を保護者が把握していない。
- 携帯電話やインターネットの使い方について、「きまりや約束は何もない」と回答した子どもが、小5で約2割、中2で約3割いる。
- 携帯電話が「必要」「どちらかという必要」と回答した子どもは、小5・中2ともに増加。
- 携帯電話が「必要」「どちらかという必要」と回答した保護者は、小5・中2ともに大幅に増加。

### Ⅲ 結果概要

#### (1) 携帯電話の所持率

○自分専用の携帯電話の所持率は、小5・中2ともに平成21年度より若干減少。

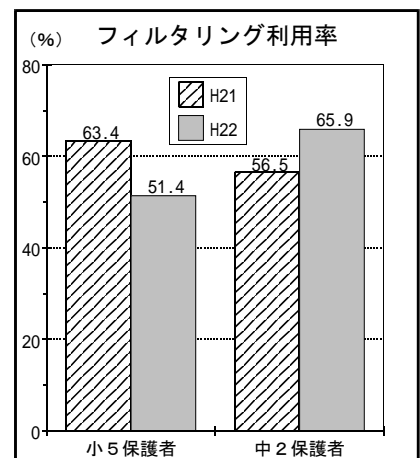
○1日あたり1時間以上の利用者は、  
小5で18.7%、  
中2で39.9%。



#### (2) フィルタリングの利用率（保護者回答）

○携帯電話のフィルタリング利用率は、平成21年度に比べて、小5で減少、中2で増加。

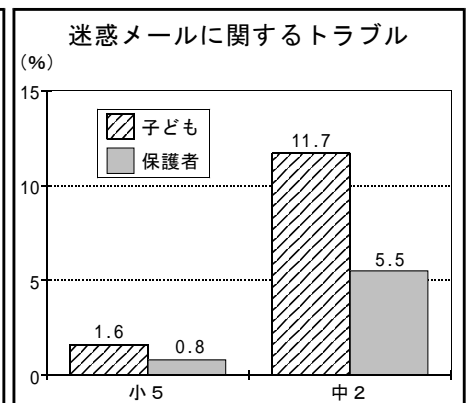
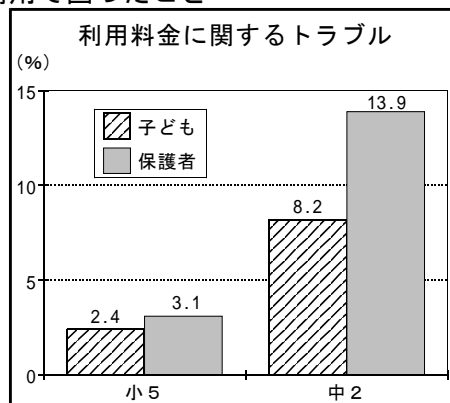
○携帯型ゲーム機のフィルタリング利用率は、小5・中2ともに14%程度。



#### (3) 携帯やインターネット利用で困ったこと

○利用料金に関するトラブルについては、保護者の認識の方が高い。

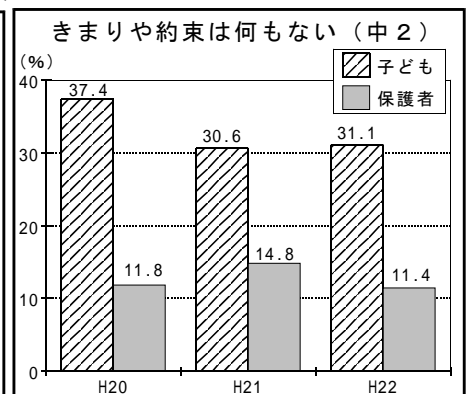
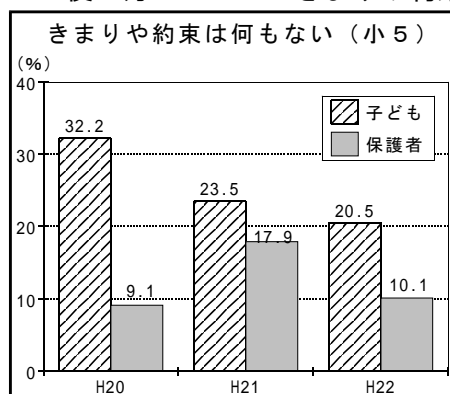
○迷惑メールに関するトラブルについては、保護者の認識の方が低い。



#### (4) 携帯電話やインターネットの使い方についてのきまりや約束

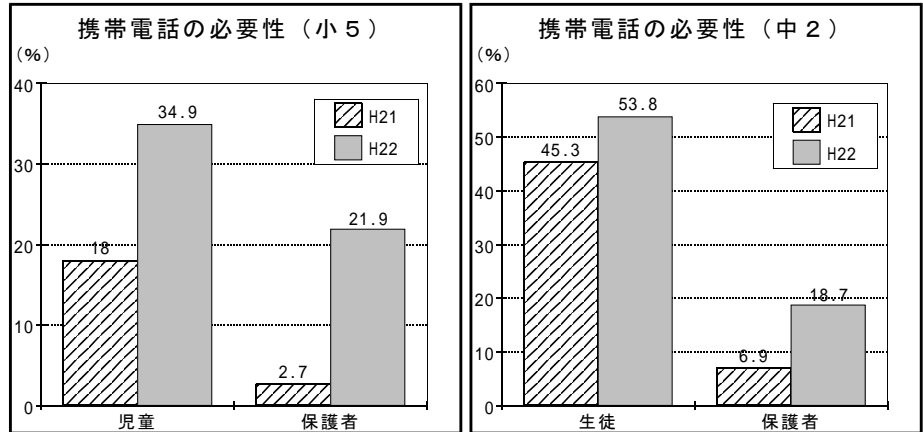
○「何もない」と回答した子どもは、小5で減少、中2で若干増加。

○子どもと保護者との認識の差が大きい。



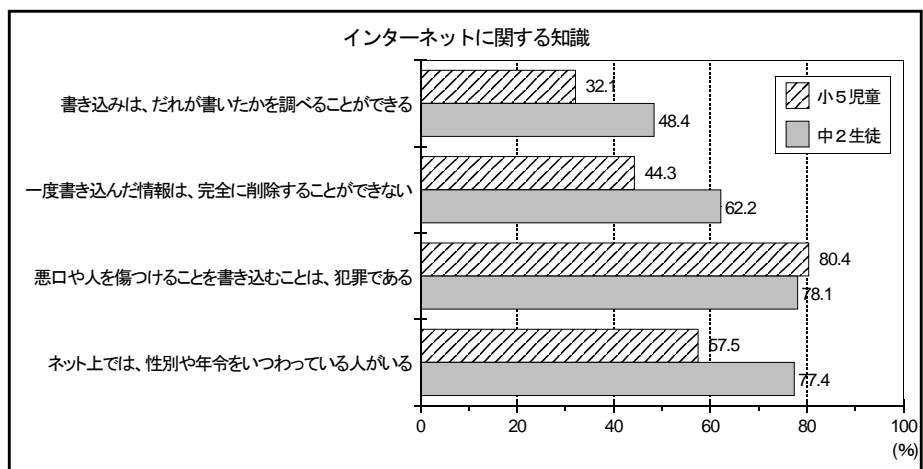
(5) 携帯電話の必要性

- 「必要である」「どちらかといえば必要である」との回答が増加。
- 特に保護者の増加が目立つ。



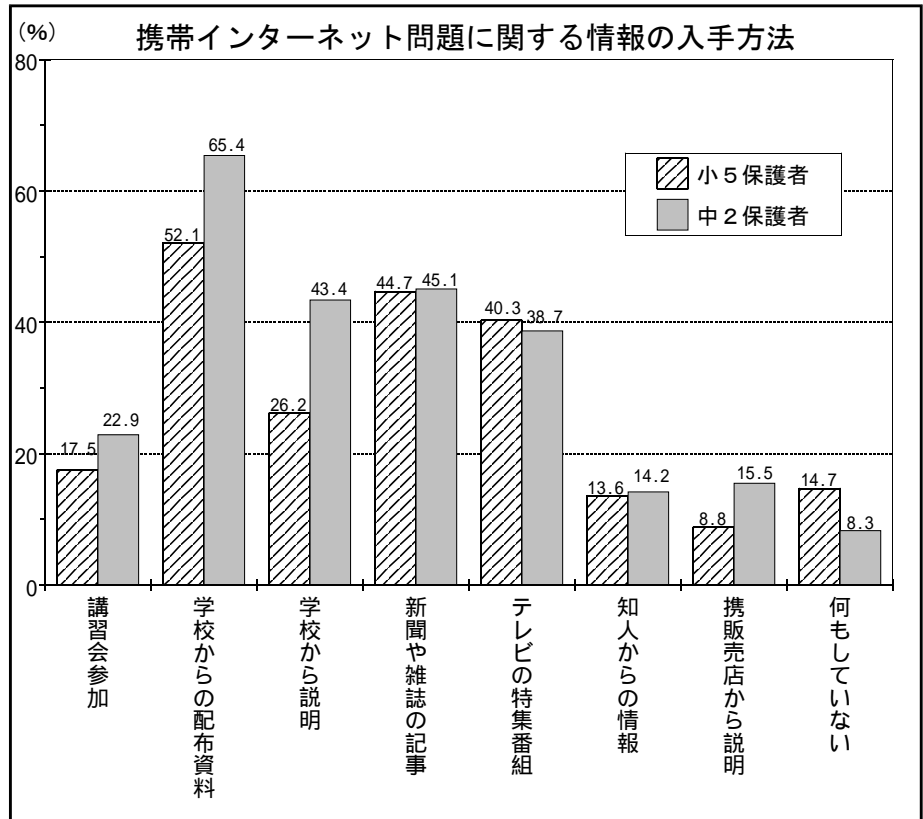
(6) インターネットに関する知識 (「そのとおりだと思う」と回答した割合)

- 「インターネット上に悪口や人を傷つけることを書き込むことは犯罪である」という意識は約8割。
- 「インターネットへの書き込みは誰が書いたかを調べることができる」ことを知っている子どもは5割未満。



(7) 携帯インターネットの危険性を理解する方法 (保護者回答)

- 「学校からの配布資料」が最多。
- 「講習会の参加者」は、2割前後。
- 「学校からの説明」は、小5で26.2%、中2で43.4%。
- 「何もしていない」は、小5で14.7%、中2で8.3%。



## IV 調査結果

### 1 携帯電話の所持率

○自分専用の携帯電話の所持率は、小5で3年連続の減少、中2では、H21より5.6ポイント減少。

#### <携帯電話の所持率>

	H22	H21	H20	H19
小5	11.9%	13.3%	17.1%	17.7%
中2	38.2%	43.8%	37.3%	47.7%

### 2 携帯電話以外の自分専用のインターネット端末機の所持率

○インターネットに接続できる携帯型ゲーム機の所持率は、小5・中2ともに増加。

○インターネットに接続できる自分専用のコンピュータの所持率も、小5・中2ともに増加。

#### <インターネット端末機の所持率>

	携帯型ゲーム機		コンピュータ	
	H22	H21	H22	H21
小5	33.5%	32.2%	9.0%	5.6%
中2	37.7%	30.5%	19.9%	8.9%

### 3 家庭での携帯電話やインターネットの利用割合<1時間を超えるもの>

※利用者中の割合

○小5・中2とも、子どもは保護者が考えている以上にインターネットやメールを利用。

○中2では、3～4割の生徒がインターネットやメールを1日に1時間以上利用。

#### <利用割合(上段:子ども、下段:保護者)>

	インターネット		メール	
	H22	H21	H22	H21
小5	18.6%	15.7%	6.3%	8.5%
	10.4%	7.4%	6.2%	1.7%
中2	40.0%	38.7%	33.7%	33.6%
	23.1%	21.9%	15.7%	19.4%

### 4 サイトの閲覧及び利用状況

#### <ゲームサイト>

○小5・中2ともに、4割以上の子どもが利用。

○子どもの利用実態と保護者の認識との間に隔たりがあり、子どもの利用実態を把握していない保護者が存在することが分かる。

#### <ゲーム(上段:子ども、下段:保護者)>

	見た	利用した	知り合った	困った
小5	23.8%	40.5%	1.1%	0.1%
	15.4%	28.4%	0.3%	0.2%
中2	25.3%	43.2%	2.7%	0.1%
	15.5%	32.8%	0.8%	0.5%

#### <プロフィールサイト>

○中2で、1割以上の生徒が利用。

○子どもの利用実態と保護者の認識との間に隔たりがあり、子どもの利用実態を把握していない保護者が存在することが分かる。

#### <プロフ(上段:子ども、下段:保護者)>

	見た	利用した	知り合った	困った
小5	12.6%	3.6%	0.4%	0.1%
	2.8%	1.4%	0.0%	0.0%
中2	26.3%	8.5%	1.8%	0.0%
	10.7%	4.8%	0.8%	0.0%

#### <SNSサイト>

○ゲームサイトやプロフィールサイトと比べると利用率は低い、中2で1割近い生徒が利用。

○子どもの利用実態と保護者の認識との間に隔たりがあり、子どもの利用実態を把握していない保護者が存在することが分かる。

#### <SNS(上段:子ども、下段:保護者)>

	見た	利用した	知り合った	困った
小5	2.2%	1.0%	0.1%	0.1%
	0.8%	0.6%	0.1%	0.0%
中2	9.2%	7.9%	1.0%	0.1%
	3.9%	2.0%	0.6%	0.0%

<学校非公式サイト(学校裏掲示板)>

- ゲームサイトやプロフィールサイトと比べると利用率は低い。
- 子どもの利用実態と保護者の認識との間に隔たりがあり、子どもの利用実態を把握していない保護者が存在することが分かる。

<学校非公式(上段:子ども、下段:保護者)>

	見た	利用した	知り合った	困った
小5	5.9%	1.5%	0.0%	0.1%
	1.0%	0.3%	0.0%	0.0%
中2	7.4%	0.7%	0.0%	0.0%
	3.6%	0.2%	0.2%	0.0%

<出会い系サイト>

- わずかではあるが、出会い系サイトを利用したり、出会い系サイトを通じて知り合ったりしている子どもがいる。
- 子どもの利用実態と保護者の認識との間に隔たりがあり、子どもの利用実態を把握していない保護者が存在することが分かる。

<出会い系(上段:子ども、下段:保護者)>

	見た	利用した	知り合った	困った
小5	3.8%	0.7%	0.1%	0.2%
	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%
中2	5.7%	0.5%	0.1%	0.0%
	1.5%	0.2%	0.2%	0.1%

**5 携帯やインターネット利用で困ったこと**

※利用者中の割合

<困ったこと(上段:子ども、下段:保護者)>

- 困ったことを経験している割合は低いが迷惑メールが増えたり、利用料金が高くなったりして困った経験が多い。

	不当請求	利用料金	悪口・デマ	写真公開	おどされた	他人と問題	迷惑メール
小5	0.0%	2.4%	0.2%	0.2%	0.4%	0.8%	1.6%
	0.5%	3.1%	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%	0.8%
中2	1.4%	8.2%	1.0%	0.1%	1.2%	0.8%	11.7%
	0.8%	13.9%	0.6%	0.0%	0.5%	0.0%	5.5%

**6 携帯やインターネットの使い方についての親とのきまりや約束**

※利用者中の割合

<きまり・約束(上段:子ども、下段:保護者)>

- きまりや約束は何もないと答えた保護者の割合に比べ、決まりや約束は何もないと答えた子どもの割合が高い。

	何もない	利用料金	利用時間	利用場所	相談する	サイト利用	メール利用
小5	20.3%	18.4%	36.9%	20.2%	32.8%	50.1%	32.0%
	10.1%	13.2%	34.4%	43.4%	26.7%	39.7%	20.8%
中2	30.5%	30.5%	16.2%	3.9%	22.5%	44.1%	20.2%
	11.4%	34.9%	25.3%	16.9%	33.8%	61.0%	32.9%

- 保護者は何らかのきまりや約束をつくっているつもりでも、子どもはそれを認識していない。

**7 フィルタリングの利用率**

※保護者回答

- 小5では、携帯電話のフィルタリング利用率が低下。
- 中2では、携帯電話のフィルタリング利用率が2年連続で増加したが、依然として7割未満。
- ゲーム機のフィルタリング利用率が低下。
- 携帯電話に比べて、ゲーム機やコンピュータのフィルタリング利用率が低い。

<フィルタリング利用率>

		H22	H21	H20
小5	携帯電話	51.4%	63.4%	62.1%
	ゲーム機	14.3%	28.8%	未調査
	コンピュータ	23.5%	未調査	未調査
中2	携帯電話	65.9%	56.5%	48.3%
	ゲーム機	13.8%	33.7%	未調査
	コンピュータ	27.6%	未調査	未調査

- 小5・中2ともに、携帯電話・ゲーム機・コンピュータのいずれについても、フィルタリングの設定について「分からない」という回答が約1割見られた。

## 8 フィルタリングの必要性

- フィルタリングが必要だと考える保護者の割合が減少。  
 ○8割以上の保護者が、フィルタリングは必要だと考えているが、実際の利用率は携帯電話で7割未満。

<※保護者回答>

	H22	H21
小5	83.0%	86.0%
中2	82.4%	85.1%

## 9 インターネット端末（携帯電話・携帯型ゲーム機・コンピュータ）の必要性

<インターネット端末の必要性>（上段：子ども、下段：保護者）

- 実際の所持率に比べ、インターネット端末が必要と考える保護者の割合は低く、必要ないと考えながらも持たせていることが分かる。  
 ○小5・中2ともに、インターネット端末が必要と考える割合が増加。  
 ○インターネット端末が必要と考える保護者の割合も増加。

	携帯電話		ゲーム機		コンピュータ	
	H22	H21	H22	H21	H22	H21
小5	34.9%	18.0%	34.1%	24.5%	31.4%	未調査
	12.9%	2.7%	3.3%	1.6%	19.5%	未調査
中2	53.8%	45.3%	44.6%	33.8%	60.7%	未調査
	18.7%	6.9%	5.5%	2.6%	25.2%	未調査

## 10 インターネットに関する知識<そのとおりだと思うこと>

※児童・生徒回答

	小5			中2		
	H22	H21	H20	H22	H21	H20
インターネットが現実の社会とつながっている	44.0%	34.5%	39.9%	53.8%	41.3%	46.3%
ネット上に個人情報に掲載すると困ることになる	81.9%	79.4%	74.6%	84.3%	74.1%	80.7%
ネットへの書き込みは誰が書いたかを調べられる	32.1%	25.4%	23.5%	48.4%	34.8%	43.8%
ネット上に書き込んだ情報は完全に削除できない	44.3%	35.4%	39.1%	62.2%	44.4%	51.7%
ネット上に誹謗・中傷を書き込むことは犯罪である	80.4%	84.0%	78.9%	78.1%	76.4%	77.7%
ネット上では、年齢や性別を偽っている人がある	57.5%	55.7%	60.7%	77.4%	65.5%	77.4%

- ほとんどの項目で知識が向上しているが、高い項目でも8割程度であり、5割に満たない項目も見られる。

## 11 携帯インターネットの危険性を理解する方法

※保護者回答

- 小5・中2とも、「学校から配付された資料を読んだ」が最多。  
 ○講習会への参加は2割前後。

	小5	中2
講習会に参加した	17.5%	22.9%
学校から配布された資料を読んだ	52.1%	65.4%
P T A集会等で学校から説明を受けた	26.2%	43.4%
新聞や雑誌の記事を読んだ	44.7%	45.1%
テレビの特集番組を見た	40.3%	38.7%
知人から聞いた	13.6%	14.2%
携帯電話の販売店から説明を受けた	8.8%	15.5%
何もしていない	14.7%	8.3%